

ふれあいネットワーク

=<だまつ=

社協

=だより=

地域福祉活動に
新たな展開を求めて



2010.2/1

NO.132号

社会福祉法人 下松市社会福祉協議会

〒744-0022 下松市大字末武下617番地の2

下松福祉センター内

T E L 4 1 - 2 2 4 2 F A X 4 1 - 2 3 3 0

<http://www.kudamatu-syakyo.or.jp/>



目次 (主な内容)	
新年の挨拶	2P
共同募金中間報告	3P
社会福祉振興大会	4, 5P
善意の花束	6, 7P
お知らせ	8P
•	•

下松市社会福祉協議会は市民の皆様に支えられ昨年法人化50周年を迎えることができました。

新年にあたり役職員一丸となって社会福祉の増進に向けて新たな第一歩を踏み出してまいります。

本年も、ご理解とご協力のほど、よろしくお願ひします。

～ ふれあいで 笑顔あふれる 福祉のまち ～

だれもが安心して暮らせる 福祉のまちづくりをめざして



下松市社会福祉協議会

会長 磯村寿夫

平成二十二年の新春を迎え、謹んで初春のお慶びを申し上げます。平成二十一年は、国においては、新政権の誕生、下松市は、市制施行七十周年、下松市社会福祉協議会は、社会福祉法人格を有して、五十周年、それぞれの意味で、画期的な年でありました。

昨年、十二月一日、ステーピア

くだまつ大ホールに、市民福祉リーダー八百五十人の参集のもとに、「だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を合言葉に、地域福祉の充実・振興の誓いを新たにいたしました。

福祉の活動は多岐にわたります。が、ボランティア精神に徹した活動で実を結びます。私は、大会の開会のあいさつで、次のような提案をいたしました。

一つ、知恵のある人は知恵を出そう。

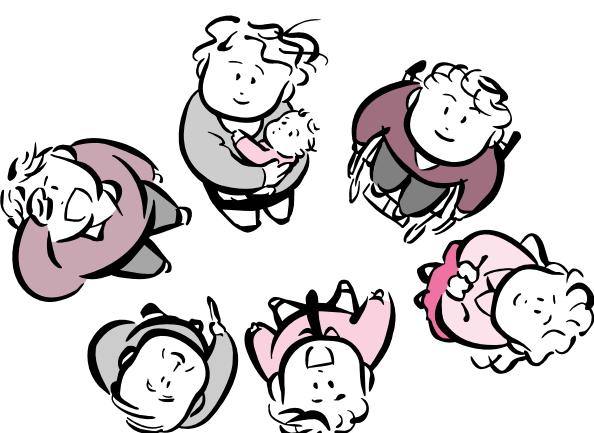
年四回（二月、六月、八月、十一月）全戸配布しています、この「社協だより」に市社協の事業計画、予算、事業報告、決算、また、共同募金の内訳、そして、全市民的活動になつてている「愛のバザー」の実績など、掲載しておりますのでご一読願いただきたいと思っています。

わが国において、社会保障、社会福祉の問題は、外交、安全保障、防衛問題とともに、国の大きな政策課題であると思います。本市の

三つ、金のある人は金を出そう。そう。お互い、一人ひとりの特色や持ち分を發揮して、「共同活動を開展しよう」との趣旨ですが、この「社協だより」を通じて、全市民の皆様に提案した次第であります。

福祉諸施策は、「地域福祉計画」「高齢者プラン」「障害者プラン」「子育てプラン」「健康プラン」に体系化されています。この行政計画に連動する民間の福祉活動の実践があります。下松市社協は、市民福祉リーダーとの協働の中で、その担い手になることだと思っています。

「下松福祉センター」を拠点とする、社協役職員は、それぞれの分野を通じ、市民福祉の向上に献身する所存であります。市民皆様のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げ、新年のご挨拶といたします。



福祉施設見学会

◆日 時	3月2日(火) 9時～15時30分
◆内 容	福祉講座 ・福祉サービスについて 施設見学 ・松寿苑(特別養護老人ホーム) ・ふくしの里(介護老人保健施設) ・つどい (小規模多機能型居宅介護施設)
◆対 象	福祉に関心のある市民
◆定 員	20人(申込み多数の場合は抽選)
◆参 加 料	500円(昼食代を含む)
◆締 切 日	2月16日(火)
◆申込方法	はがき又は電話 (住所、氏名、年齢、電話番号)
◆申し込み・問い合わせ先	〒744-0022 下松市大字末武下617-2 下松市社会福祉協議会 TEL41-2242

～ 参加する あなたも素敵な資源です～

ご協力ありがとうございました



赤い羽根共同募金の中間報告 (平成22年1月4日現在)

募金総額 12,453,837円

共同募金 11,300,603円
歳末たすけあい募金 1,153,234円

「地域の福祉 みんなで参加」をスローガンに、昨年10月1日から12月31日まで展開しました共同募金運動は、各自治会、福祉関係団体をはじめ、法人・事業所の皆様、そして学校、子ども会、その他多くの方々のあたたかいご協力により、目標額14,000,000円に対し1月4日現在、実績額12,453,837円で達成率89%となっております。皆様から寄せられました募金は、県内の社会福祉施設をはじめ、本市の地域福祉の推進や福祉団体の活動費として“だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり”的に有効に活用させていただきます。

なお、共同募金会下松支会及び市社会福祉協議会では、歳末たすけあい募金と善意銀行からの净財を、市内の福祉施設等に歳末見舞金としてお贈りいたしました。



歳末たすけあい募金(共同募金会下松支会)

地域歳末見舞金 90世帯 540,000円
市内福祉施設見舞金 5施設 100,000円

善意銀行(下松市社会福祉協議会)

重度心身障害児(者)見舞金 127名 1,860,000円
市内福祉施設見舞金 6施設 300,000円
交通遺児等見舞金 2名 60,000円



～助け合う 明るい町は 福祉から～

下松市社会福祉協議会法人化50周年記念 平成21年度下松市社会福祉振興大会

昨年12月1日に、スタービアくだまつ（大ホール）において、“だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり”をめざしての大会主題をもとに、下松市社会福祉協議会法人化50周年記念平成21年度下松市社会福祉振興大会を盛大に開催しました。

下松市社会福祉協議会は、昭和29年に発足し、昭和34年に社会福祉法人格を有し、平成21年に、法人化50周年を迎えました。この間、市民の福祉向上を図るべく、地域の生活課題や様々な福祉ニーズに真摯に取りくみ、問題解決に向けた事業・活動を推進してまいりました。

本大会は、この記念すべき年に、本市の社会福祉関係者が一同に会し、決意も新たに「住みなれた地域で、だれもが、安心して、豊かに、暮らし続けることができるまちづくり」をめざして、関係機関・団体・施設等との緊密な連携のもとに、市民総参加による‘福祉のまちづくり’の一層の推進をするとともに、永年にわたり社会福祉の分野で功績のあった方々を表彰し、敬意と感謝の意を表することにより、社会福祉の一層の発展に資するために開催したもので、850名の参加がありました。

式典では、功労ごとに表彰が行われ、永年にわたり社会福祉に大きく貢献された功労者に井川市長から下松市長表彰（2名、3団体）、磯村社協会長から下松市社会福祉協議会長表彰（35名、4団体）、福祉標語応募作品入賞（3名）が贈られました。

表彰の後に、アトラクションとして、腹話術「小鳩会」による腹話術でのボランティアグループの紹介、潮音民謡同好会による民謡3曲を演奏していただき、皆さんを楽しませていただきました。

最後に、俳優の大村嵐さんによる『感謝そしてありがとう 心豊かに生きる』と題しての記念講演がありました。

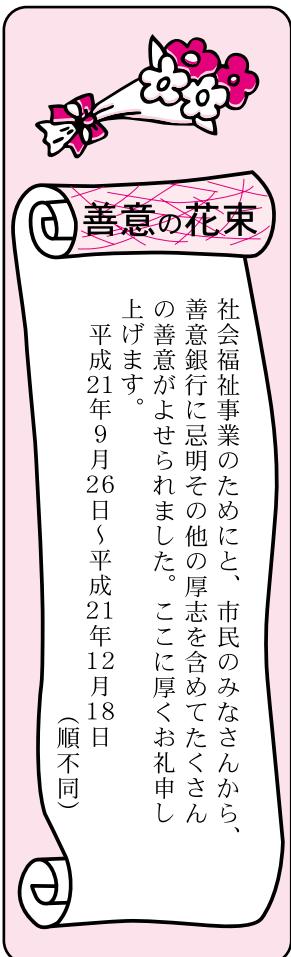
講演は、大村さんの今日までの体験等をもとに、生きることの素晴らしさや、多くの人々に支えられている感謝の気持ちの大切さなどをユーモラスに話されました。

式 典



～“心のかよう福祉のまちづくり”をめざして～

香典返し	
楠木町	横山 智子様
御母堂松浦	良江様
西豊井	清木 正春様
旭町	御内室サダコ様
望岡	棟居 郁子様
西柳	田中 幸次様
潮音町	磯村 泰将様
御祖母アイコ様	御母堂艶子様
弘中 清人様	二十万円
御母堂順子様	五万円
大嶋 清子様	十万円
御主人政夫様	十万円



		めにと、市民のみなさんから、 他の厚志を含めてたくさん ました。ここに厚くお礼申し ました。	
		日々平成21年12月18日 (順不同)	
			
南花岡	東豊井	西柳	山田
御主人岩雄様	瑞穂町	村上 雅一様 二十万円	河村シズエ様 十万円
石津右田子様	御姉弘中	沼 心一朗様 二十万円	御主人 博様 御尊父 幹様
十萬円	御母堂キマ様	上野 浅幸様 五万円	小林 勝 様 二十五万円
相本 文枝様	生野屋西	笠戸島	望町
御母堂キマ様	生野屋南	河内	潮音町
十萬円	下村 治 様 十萬円	吉岡 隆史様 七万円	河村 秋良様 五万円
清木 崇 様	上本 光義様 十萬円	御尊父 斎様 五万円	御尊父 幹様 七万円
御尊父 豊様	御内室璋子様 二万円	御母堂トシ子様 五万円	御尊父 幹様 七万円
二万円	下松清和会様	匿名様 五千円	笠戸島
株式会社オーパス様	昭和町一丁目氣功同好会様 五万円	旗岡 高野 勉 様 四千二百円	下村 治 様 一万円
累計	五千円	累計 六万円	累計 十一万六千五百円
六百八十九万六千円	三万円	五千円	六万円
			生野屋
			坂井 孝之様 御内室昌子様
			篤志寄付
			ご希望により 金額は掲載して おりません。

～ ふれあいが 幸せまねく 福祉のまち ～

入選	第34回「小さな親切」作文コンクール
(平成21年1月14日に表彰 1月31日に伝達)	

下松市立公集小学校4年
江本 梨里さん

下松地区労働者福祉協議会様	累計四十二万円	国際貿易株式会社様
四回下松地区勤労者チャリティーゴルフ大会寄付金	五万九千円	下松市老人クラブ連合会様
東陽 山本 文子様	五千円	累計十二万円
中央公民館ふれあいまつり実行委員会様	一万円	三万円
未武まつり実行委員会様	二万円	四千円
累計 三万六千七百四十二円	累計 百四万一千四百円	二万円
とよいまつり実行委員会様 五千円	くだまつスポーツセンター様 チヤリティーボウリング益金の一部	二万円

下松商工会議所女性会様 二万円

山口県立下松高等学校生徒会様 三万円

山口県立下松高等学校生徒会様 二万円

指定寄付

車椅子	1件
使用済み切手	2件
リングブル	1件
お菓子	10件
介護用品	12件
雜布	1台

物品寄付

法人化50周年を記念し、福祉標語の募集を行いました。応募作品の中から選考の結果、優秀賞に次の3作品が決まりました。

- ・助け合う 明るい町は 福祉から
- ・参加する あなたも素敵な資源です
- ・ふれあいで 笑顔あふれる 福祉のまち

山口県総合社会福祉大会

昨年10月28日、光市民ホールにおいて、県下の社会福祉関係者が一堂に会し、身体障害者福祉法制定60周年記念第59回山口県総合社会福祉大会が開催されました。

この大会の席上、社会福祉事業充実・発展に功績のあった方々に対し表彰があり、本市から次の方々が受賞されました。(敬称略)

山口県知事表彰

【社会福祉事業功労者】

民生委員・児童委員

上田 園子 中村 政徳

山口県社会福祉協議会長表彰

社会福祉事業功労者

大木 望 田中由美子 善本 廣海

山口県老人クラブ連合会長表彰

一般功労者 森本 保明 西浦 哲也

山口県身体障害者団体連合会長表彰

会長表彰 武居 利忠

一般功労者表彰 内富 忠昭 武居 啓子

模範障害者表彰 市川 昭男 福田 修三

山口県知的障害者福祉協会会长表彰

知的障害者福祉事業功労者 岡本 英樹

山口県里親会長表彰

優良里親 藤尾 茂己 藤尾百合子

山口県肢体不自由児(者)父母の会連合会長表彰

優良会員 原田 泰子

山口県精神障害者福祉会連合会長表彰

会長表彰 片山 薫

全国民生委員児童委員連合会長表彰

(平成21年10月29日の全国大会で表彰)

永年勤続民生委員・児童委員表彰

相本 昌子

全国社会福祉協議会長表彰

(平成21年11月20日の全国大会で表彰)

民生委員・児童委員功労

玉木 敏子

「健康福祉月間」作文応募作品入賞者

佳作 中山 卓夫

赤い羽根共同募金運動ポスター入賞者

佳作 下松市立下松中学校 3年 市川 千裕

やまぐち県民活動きらめき財団理事長表彰

(平成21年11月18日に表彰)

団体の部 東陽6丁目自治会パトロール隊

なでしこの会(豊井地区) 会食グループが結成

このたび、新たな会食グループ「なでしこの会」が結成されました。

「なでしこの会」は、豊井地区のひとり暮らしの高齢者にお弁当を作ることを目的に、26名のメンバーで組織化されました。

第1回目のお弁当作りが昨年の11月20日に、豊井公民館で行われ、66人分のお弁当を作りました。



「親切会」中国支部 年末の見舞品を贈る

昨年の12月22日、企業でつくる奉仕団体、「親切会」中国支部から、年末の寄付活動として、2団体に見舞品と見舞金が贈られました。

贈呈先

- ・まつぼっくりの会(布絵本作成ボランティア)
- ・NPO法人虹のかけ橋(障害者支援活動)



**献血は、もっとも身近な
ボランティア。
あなたのわずかな時間で、
救える命があります。
献血へのご協力を、お願いします。**

「はたちの献血」キャンペーン(平成22年1月～2月)期間中、献血者が減少しがちな冬期における献血者の確保や献血の一層の推進を図ることを目的に、地域イベントを実施します。

とき 平成22年 1月31日(日)
10:00～12:00/13:15～16:00

ところ ザ・モール周南

※当日は、イベントとして、献血された方に
フラワー ポットをプレゼントします。